

誘導路改良 施工ステップ

施工フロー

① 構造物撤去工

② 路盤工

③ プレキャスト舗装工(ビニールシート敷設)

④ プレキャスト舗装工(プレキャスト版仮据付)

⑤ プレキャスト舗装工(プレキャスト版高さ調整)

⑥ プレキャスト舗装工(グラウド注入)

⑦ プレキャスト舗装工(コッター継手締付)

⑧ プレキャスト舗装工(表面処理)

⑨ 目地工

⑩ 誘導路完成

① 構造物撤去工

既設版撤去



既設版に設置したアンカーに吊り金具を装着し、トラッククレーンで吊り上げ、撤去します。

② 路盤工

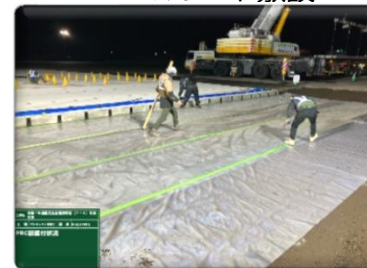
路盤材充填・整正



新設版の高さに合わせて路盤材を充填します。敷均し機械で整正し、転圧機械で締固めを行います。

③ プレキャスト舗装工

ビニールシート敷設



グラウト注入時に、グラウト材が路盤へ浸透することを防ぐため、路盤面にビニールシートを敷設します。

④ プレキャスト舗装工

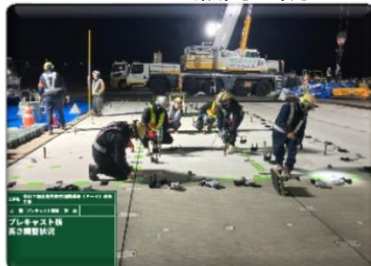
プレキャスト版仮据付



専用の吊り天秤を使い、トラッククレーンで新設のプレキャスト版を吊上げ、所定の位置に据付けます。

⑤ プレキャスト舗装工

プレキャスト版高さ調整



レベルで高さを確認しながら専用のボルトを使用し、プレキャスト版を所定の高さまで上げます。

⑥ プレキャスト舗装工

グラウド注入



高さ調整でプレキャスト版が上がった分、版の下にできた空隙を埋めるために裏込グラウトを注入します。隣接するプレキャスト版の隙間には目地グラウトを注入します。

⑦ プレキャスト舗装工

コッター継手締付



インパクトレンチで仮締付を行い、デジタルトルクレンチで本締付を行います。継手部分への浸水による腐食を防ぐため、コーキング材を充填し蓋を設置します。

⑧ プレキャスト舗装工

表面処理



裏込グラウトの充填を確認するための確認孔と高さ調整ボルト孔を樹脂モルタルで埋めます。

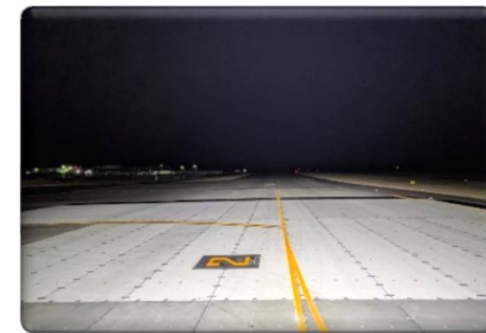
⑨ 目地工

注入目地



目地グラウトの上にバックアップ材を設置し、プライマー塗布後に常温式のポリサルファイド系目地材を注入します。

⑩ 誘導路完成



誘導路の完成です。